



## 新規受託項目

謹啓 時下ますますご清栄のことと、お喜び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。  
この度、下記項目につきまして検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白

### 記

#### ● 項目名

- CAP アレルゲン 16 種セット ( PFAS16 ) 【 検査項目コード 77178 】

受託開始日 2017 年 2 月 1 日 (水) 受付分より

花粉関連食物アレルギー症候群 (pollen - food allergy syndrome : PFAS) は、花粉感作後に果物や野菜などとの交差反応により生じる IgE を介する食物アレルギーです。

#### 【主な症状】

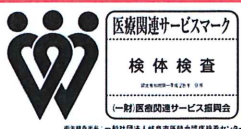
原因食物を摂取した直後から口腔咽頭・喉頭にかゆみ、違和感、浮腫を生じます。

#### 【交差反応のある果物・野菜】

地域や季節に飛散する花粉の種類によって交差する果物や野菜が異なります。

主な花粉の種類	交差反応を起こす果物・野菜
はなのき	リンゴ、モモ、メロン、スイカ、Gly m4 (大豆由来)、キウイ、にんじん、セロリ、トマト
しらかんば	リンゴ、モモ、セロリ、にんじん、キウイ、メロン
すぎ・ヒノキ	トマト
かもかや	メロン、スイカ、トマト、セロリ、キウイ
ふたぐさ	スイカ、メロン
よもぎ	にんじん、セロリ、トマト、キウイ

裏面につづきます



より正確に！  
より迅速に！  
地域に密着した検査体制

登録衛生検査所  
一般社団法人  
岐阜市医師会臨床検査センター  
電話 058-255-1040

PFAS16セットは代表的な抗原の樹木、イネ科、雑草花粉とPFASを起こしやすい果物や野菜を組み合わせたセットです。

PFASが疑われる患者様に対し、効率的にスクリーニング検査が出来ますのでご利用ください。

<受託要領>

検査項目コード	77178
セット名称	CAP アレルゲン16種セット (PFAS16)
セット内容	はんのき、しらかんば、すぎ、ヒノキ、かもがや、ぶたくさ、よもぎ、リンゴ、モモ、Gly m4 (大豆由来)、トマト、メロン、スイカ、キウイ、セロリ、にんじん
採取量	血液 5mL → 血清 1.5mL
容器	① → S-1
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	3 ~ 4
検査方法	FEIA法
基準値	各アレルゲン0.34以下
単位	UA/mL
報告桁数	小数第2位
検査実施料/判断料	110点/144点 (免疫学的検査) ※1回に採取した血液を用いて検査を行った場合は、1430点を限度として算定する。
備考	【チャート報告書】アレルゲン検査チャートの報告対象項目です。

なお、既にお知らせ済みのCAPアレルゲン16種シリーズの4セットにつきましても同様にご利用下さい。

- 検査項目コード 9088 鼻炎・喘息16  
 9089 小児アレルギー16  
 9090 成人アトピー16  
 9091 食物アレルギー16

<判定基準>

判定	クラス	UA/mL
陰性	0	0.34 以下
疑陽性	1	0.35 ~ 0.69
陽性	2	0.70 ~ 3.49
	3	3.50 ~ 17.49
	4	17.50 ~ 49.99
	5	50.00 ~ 99.99
	6	100以上